農地法第５条届出

添付書類

1. 譲受人の住民票　※法人の場合は法人登記簿抄本（目的区が記載されているもの）又は法人登記簿謄本
2. 定款（法人の場合）
3. 土地登記簿謄本（申請前６ヶ月以内のもの）
	* 土地登記簿謄本の権利者の住所と現住所が違う場合は、住所履歴が確認できる戸籍の附表等
4. 転用を妨げることのできる権利者の同意書（抵当権、地上権等）
5. 土地改良区意見書

　　　　倉橋溜池土地改良区　　　２５０　　円／㎡

　　　　大和平野土地改良区　　　４１９　　円／㎡

1. 付近見取図（住宅地図等）
2. 地番図（税務課で発行可能。公図でも可。）
3. 計画配置図及び断面図
4. 開発許可の写し
5. 建築配置図及び建築確認申請用図面（建築目的の場合）
6. 委任状（代理届出の場合）
7. その他必要とする書類

注意事項

1. 農業者年金の加入者及び受給者、生前一括贈与及び相続税納税猶予の特例を受けている農地、賃貸借等の設定をされている農地については、事前に申し出てください。
2. 受付は随時いたしております。

　　（土曜・日曜・祝日等の閉庁日を除く。）

1. 届出は町受理となりますので、１部の提出で結構です。
2. 隣接農地の確認印は、地主と耕作者が別の場合は双方とももらってください。
3. 書類に不足・不備がある場合や、事前の相談や打合せが不十分な場合は受付が出来ませんので、必ず事前にお問い合わせや相談をしていただきますようお願いします。

様式例第４号の12

農地法第５条第１項第７号の規定による農地転用届出書

令和　　年　　月　　日

田原本町農業委員会

会長　安田　喜代一　殿

譲受人　氏名

　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号

譲渡人　氏名

　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号

　下記によって転用のため農地（採草放牧地）の権利を設定し、移転したいので、農地法第５条第１項第７号の規定によって届け出ます。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| １　当事者の住所等 | 当事者の別 | 氏　　　　名 | 住　　　　　所 | 職　　　業 |
| 譲　受　人 |  |  |  |
| 譲　渡　人 |  |  |  |
| ２　土地の所在等 | 土地の所在 | 地番 | 地　　目 | 面　積 | 土地所有者 | 耕　作　者 |
| 登記簿 | 現況 | 氏　名 | 住　所 | 氏　名 | 住　所 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 計 | 　　　　　　㎡（田　　　㎡　畑　　　㎡　採草放牧地　　　㎡） |
| ３　権利を設定、移転しようとする契約の内容 | 権利の種類 | 権利の設定、移転の別 | 権利の設定、移転の時期 | 権利の存続期間 | その他 |
|  |  |  |  |  |
| ４　転用計画 | 転用の目的 |  | 開発許可を要しない転用行為にあっては都市計画法第29条の該当号 |  |
| 転用の時期 | 工事着工時期 |  |
| 工事完了時期 |  |
| 転用の目的に係る事業又は施設の概要 |  |
| ５　転用することによって生ずる付近の農地、作物等の被害の防除施設の概要 |  |

（記載要領）

１　法人である場合は、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、「職業」欄にその業務の内容をそれぞれ記載してください。

２　譲渡人が２人以上である場合には、届出書の差出人は「譲受人何某」、及び「譲渡人何某外何名」とし、届出書の１及び２の欄には「別紙記載のとおり」と記載して申請できるものとします。この場合の別紙の様式は、次の別紙１及び２のとおりとします。

３　「転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、事業又は施設の種類、数量及び面積、その事業又は施設に係る取水又は排水施設等について具体的に記入してください。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | （別紙１）　届出書の１の欄　　当事者の住所等 |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 　 | 当事者の別 | 氏　名 | 住　所 | 職　業 |
| 　 | 譲（借）受人 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 譲（貸）渡人 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  | （別紙２）　届出書の２の欄　　届け出ようとする土地の所在等 |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  | 譲（貸）渡人の氏名 | 所　在 | 地　番 | 地　目 | 面積㎡ | 耕作者の氏名 |
|  | 登記簿 | 現況 |
|  | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |  | 　 |
|  | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
|  | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
|  | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
|  | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
|  | 計　　　　筆　　　　　　　　　　㎡　　　　（田　　　　　　　　　　㎡、畑　　　　　　　　　㎡、 採草牧地　　　　　　　　　　㎡） |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  | （記載要領）本表は（別紙１）の譲渡人の順に名寄せして記載してください。 |  |  |  |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 事　　項 | 申　請　書　の　記　載　要　領 |
| 届出者の氏名住所及び職業 | 1. 住所氏名は住民票の記載に従って記入する。
 |
| 受理を受けようとする土地の所在・地番・地積・耕作者の氏名 | 1. 届出に係る農地等の土地登記簿謄本の記載に従って記入する。
2. 地目欄には土地登記簿謄本の地目と併せて、現況を客観的に見た地目も記入する。
3. 届出地が多数で記入欄が不足する場合には、別紙に同様式で記入し添付する。
4. 「耕作者の氏名」欄には、土地の所有者以外にその農地等に権限を有する耕作者（小作農等）の有無を必ず農家基本台帳等で確認のうえ記入する。
5. 本欄最下行には、地目別に申請に係る農地の合計面積を記入する。
 |
| 転　用　計　画 | 1. 「転用の目的」欄には、下記の要領でできるだけ具体的に記入する。

例）○○用青空駐車場、○○用青空資材置場、農家住宅、農家分家住宅、　　農業用倉庫、○○用進入路等※開発許可を必要とする申請には、当該開発に関する許可を了した用途及び名称で記入する。1. 「事由の詳細」欄には、転用申請を行った動機、理由を詳細に記入する。
2. 「事業の操業期間又は施設の利用期間」欄には、届出後における転用目的の継続期間を記入する。一時転用の場合にはその転用目的が達成されたあと農地として復元されるまでの期間を含めた期間とし、一時転用以外の転用の場合には「永年」とする。
 |
| 転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要 | 1. 「工事計画」欄には、転用目的の実施に伴う工事の期間（始期及び終期）を記入。
2. 転用目的の区分（土地造成・建築物・工作物）に応じた工事施工概要を項目に従って記入する。
 |
| 権利の設定・移転しようとする契約の内容 | 1. 「権利の種類」欄には、所有権、賃借権、使用貸借による権利等法第３条第１項本文に規定された名称で記入する。
2. 「設定」もしくは「移転」のいずれかを選択する。
3. 権利を設定又は移転する契約の時期、及び契約に関する存続期間等を記入する。
 |
| 転用することによって生ずる付近の土地・作物・家畜等の被害防除施設の概要 | 1. 当該転用事業及び転用に伴う施設の設置等によって生ずる当該土地及び周辺土地、作物、家畜等の被害への防除対策に加え被害防除のために設置する施設の概要等を具体的かつ明確に記入する。
 |

**誓約書及び確認書**

土地の表示

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 所　　在　　地 | 地　番 | 地　目 |  面　　積　（㎡） |
| 田原本町 |  |  |  |
|  |  |  |  |

　今般、上記農地を農地法第４・５条の規定による転用許可申請に対しては下記のことを忠実に履行することを誓約します。なお、異議、苦情等があれば責任をもって処理すると共に下記事項に違反した場合は取消処分されても異議はありません。

記

　　　・農地法第４・５条の各号を遵守します。

　　　・当該土地において公共工事等される場合は異議なく一切協力します。

　　　・許可を受けた場合は速やかに転用目的を実現し、転用目的以外の利用及び土地の転売・貸付はしません。

　　　・既設の道路、水路、排水路等の保全を期します。

　　　・付近の農地に被害を及ぼすことのないよう十分注意し、もし被害のあった場合には責任をもって補償し貴委員会には一切迷惑はかけません。

転用目的　：

　　　　　　　申請人　住　所

　　　　　　　　　　　氏　名

田原本町農業委員会長　殿

上記農地を農地法第４・５条の規定による転用については当自治会として下記条件のとおり確認しました。

令和　　年　　月　　日

（土地所在地）　　 自 治 会 長

　　　　　　　　　 農家代表者

記

条 　　　件

|  |  |
| --- | --- |
| （１）転用後の道路計画  |  |
| （２）転用後の用排水計画 |  |
| （３）建築後の陰害 |  |
| （４）建築後の騒音 |  |
| （５）建築後の煙害 |  |
| （６）その他必要事項 |  |

**農地法第４・条に対する条件厳守誓約書**

　このたび末尾記載の物件に対し農地法第　　条の規定により、農地転用許可の申請をいたしましたが下記のことを忠実に履行することを誓約いたします。なお下記各号に違反した場合は取消処分をされても異議はありません。

記

1. 許可（受理）されるまでは絶対に着工いたしません。
2. 許可（受理）された場合は指定期限内申請書に記載の転用目的の実現をいたします。
3. 許可（受理）を受けた土地の転売又は第３者への貸付はいたしません。
4. 既設の道路、水路、排水路等の保全を期します。
5. 隣地の農地に被害を及ぼすことのないよう十分注意し、もし被害のあった場合は責任をもって補償し一切迷惑はかけません。
6. 不可抗力によって転用目的を実現し得ない場合は直ちに地元農業委員会を経由して報告の上指示に従います。

　　　　令和　　　年　　　月　　　日

　　　　　　申請人　　　住所

　　　　　　（譲受人）

　　　　　　　　　　　　氏名（名称）

奈　良　県　知　事　　殿

田原本町農業委員会長　殿

物　　件　　の　　表　　示

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 所　在　地 | 地　　番 | 地　　目 | 面　　　積 | 備　　　　　考 |
|  |  |  | ㎡ |  |

令和　　年　　月　　日

**農地法第４・条の申請に対する隣地確認書**

私は下記の土地について、農地法第５条の届出をして転用したいので、確認下さる様お願いします

記

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 所　在　地 | 地　　番 | 地　　目 | 面　　　積 | 備　　　考 |
|  |  |  | ㎡ |  |

　　　申請人　　　住所

　　（譲受人）

　　　　　　　　　氏名（名称）

上記のことについて、確認しました。

　　　　隣地（　　　　　番地）所有者　　住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名

　　　　隣地（　　　　　番地）所有者　　住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名

　　　　隣地（　　　　　番地）所有者　　住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名

　　　　隣地（　　　　　番地）所有者　　住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名

次のとおり、意見を申し立てます。

　意見

　申立者

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **第12号様式(一般申請用）** |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  **事　　業　　計　　画　　書** |  |
|  |  | **申請者（転用事業）** | **住所****氏名** |  |  |
| **１．転用事業計画** |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| **転用目的** |  |
|
| **申請地の転用を必要とする具体的理由、及び根拠** | **（転用事業を必要とする理由）** |
| **転用工事の具体的内容及び工事期間** | **（転用工事の具体的内容）****（工事期間）** |
|
| **申請地の具体的利用計画** | **（配置物の数量、配置規模等）** |
| **申請者の現在の事業所等との位置関係** | **（届出人の事業所及び他の保有施設との位置関係）** |
|
|
| **被害防除に関する計画** | 別添被害防除計画書のとおり |

被　害　防　除　措　置　計　画　書

１．転用する土地からの土砂の流出、崩壊等に対する被害の防除措置

1. 土地の造成等の計画

ア　土地の造成･整地を行う　（造成の場合　盛土約　　　ｃｍ切土　　　約ｃｍ）

イ　現状のまま利用するので土地の造成は行わない

ウ　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　）

1. 土砂の流出、崩壊等に対する措置

　　ア　特に被害を生じるおそれはないので現状のまま利用する

　　イ　擁壁を設ける　（ブロック積・石積･その他（　　　　　　　　　　　　　　 ）

　　ウ　法面の保護を行う　（芝張り･モルタル吹付け･植生･その他（　　　　　　 　）

エ　土留め工事をする（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ）

オ　緩衝地を設ける

カ　防護柵を設ける

キ　その他　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　 ）

２．周辺農地等の日照、風通等に支障を及ばさないための措置

ア　特に影響はないので防除措置は行わない

イ　緑地、緩衝地を設ける

ウ　建物の高さを制限する　（約　　　　　まで）

エ　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　）

３．排水計画

1. 雨水処理

ア　水路へ放流（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　）

イ　貯水池

ウ　溜枡

エ　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　）

1. 汚水、生活雑排水処理

ア　汚水等発生しない

イ　合併浄化槽

ウ　公共下水道・集落排水

エ　汲み取り

オ　溜枡

カ　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　）

＊必要箇所に○をつけ、必要事項を記入のこと

＊被害防除措置計画書の内容が確認できる図面等を添付すること

＊必要とされる添付書類の図面には、高さ、幅、長さ等の他に水路の経路等も表示すること

令和　　年　　月　　日

田原本町農業委員会長　 殿

 　　　　　 転用事業者

 　　　 　　 住　所

 　　　　　氏　名

**農地転用受理による工事の進捗状況･完了の報告書**

 農地転用受理による工事の進捗状況･完了を、下記のとおり報告します。

記

 １　受理年月日 　　令和　　　年　　月　　日

　２　受理通知書番号　　　　農　第　　　　号の

　３　受理を受けた土地の表示

　　　　　　　磯城郡田原本町大字 番地　　　　　外 　　筆

 　　　　　　　合計　　　　　　㎡

 ４　転用目的

 ５　工事の完了時期 　　令和　　年　　月

 ６　工事の進捗状況 （令和　　年　　月　　日 現在）

 （１）土地造成等工事出来高　　 ％（当該工事完了予定時期：令和　　年　　月）

 概要説明

 （２）建物等建設工事出来高　　 ％（当該工事完了予定時期：令和　　年　　月）

 概要説明

 （注）

 　１　進捗状況･完了の欄はいずれかを抹消すること。

 　２　工事進捗状況の報告には、工事状況の概略が判明する写真を添付すること。また、必要に応じ工事状況を工事工程表、計画平面図等で表示し添付すること。

 　３　完了報告には､１～５の事項を記入し､添付する写真については､申請地の位置､申請どおりの「転用目的の利用状況」､「被害防除のための施工の様子」がわかるものを添付すること。